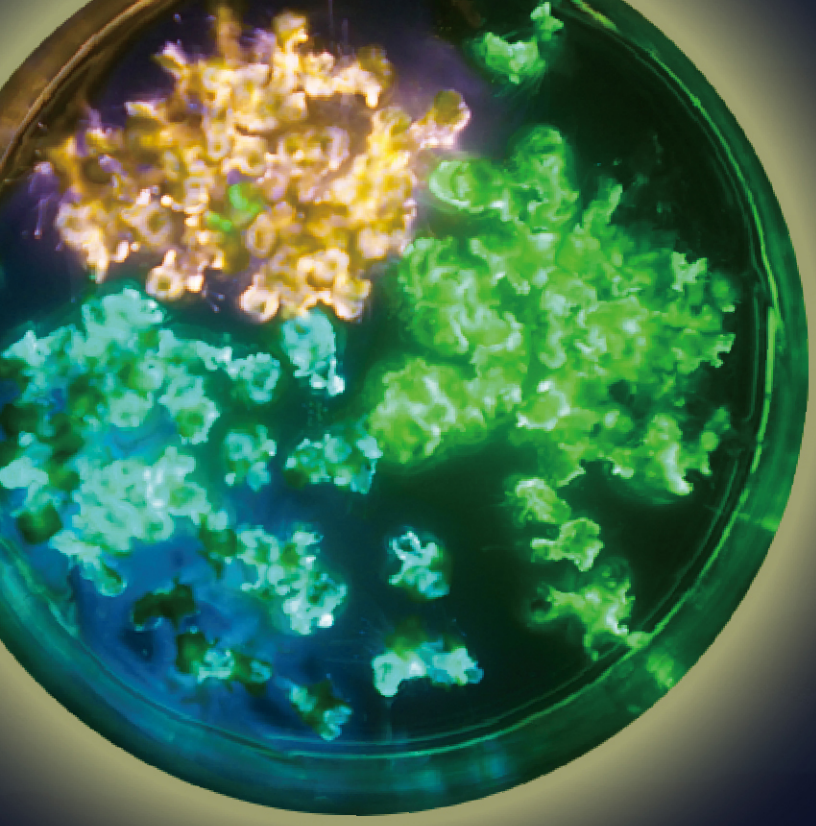




市民公開講座 第112 回分子科学フォーラム

生物発光が拓く 生命科学と未来社会

永井 健治 大阪大学産業科学研究所 教授

地球上にはホタルをはじめヤコウタケやオワンクラゲ等々、無数の発光生物が存在することが知られています。多くの場合ルシフェラーゼと呼ばれる酵素タンパク質がルシフェリンと呼ばれる発光物質に酸素を結び付ける事で光ることが明らかになっています。今では、ルシフェラーゼを遺伝子工学技術で改変すると、仄かな光を煌めく光に変えることができます。また、光る色を変えることだってできるのです。このような技術を我々の生活に応用しない手はありません。本講演では、私たちの研究室で進めている生物発光を応用したバイオイメージングについて最新の知見を交え解説するとともに、電力を必要としない次世代照明灯の開発について紹介し、30年後の未来社会に皆さまを誘いたいと思います。



名鉄名古屋本線東岡崎駅下車、南口(改札出て左側)より徒歩約10分、または名鉄バス①番乗り場から竜美丘循環で岡崎高校前下車徒歩2分。

開催日

2017年 **3月24日** **金** 開演16:30~

参加無料
申込不要

会場

岡崎コンファレンスセンター

(岡崎市明大寺町字伝馬8-1)

※出来る限り公共交通機関をご利用ください。お車で越しの場合、東岡崎駅前の有料駐車場をご利用ください。

主催

大学共同利用機関法人自然科学研究機構 **分子科学研究所**

共催

公益財団法人 **豊田理化学研究所**



分子科学フォーラムについて

市民の方々に分子科学やその他の分野の第一線の研究成果をわかりやすく紹介する講座で、1996年に開講し年4回(2008年までは年6回)開催しています。



イベント情報をメールでご案内しています。
分子科学研究所ホームページまたはこちらのQRコードからご登録いただけます。

お問合せ先

岡崎統合事務センター総務課 TEL: 0564-55-7125 forum@ims.ac.jp

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地 受付時間: 9時~16時(土日祝日除く)

詳細はwebサイトをご覧ください。

分子科学フォーラム

検索